

「り災物件の内訳書」の記入要領

様式第11号の3

り 災 物 品 の 内 訳 書

① 届出人 **岡山 太郎**

② ③ 動 産 で ④ り 災 し ⑤ 物 ⑥

品 名	数 量	損 害 区 分	経 過 年 数	購 入 金 額	※ 損害見積金額
机	1	<input checked="" type="checkbox"/> 焼き <input type="checkbox"/> 消火 <input type="checkbox"/> 爆発 <input type="checkbox"/> その他	5	8 万円	※ 損害見積金額 記入しないでください。 消防署の記入欄です。
衣類	3	<input checked="" type="checkbox"/> 焼き <input type="checkbox"/> 消火 <input type="checkbox"/> 爆発 <input type="checkbox"/> その他	3	3 万円	
布団	一式	<input checked="" type="checkbox"/> 焼き <input type="checkbox"/> 消火 <input type="checkbox"/> 爆発 <input type="checkbox"/> その他	6	2 万円	
		<input type="checkbox"/> 焼き <input type="checkbox"/> 消火 <input type="checkbox"/> 爆発 <input type="checkbox"/> その他		円	
		<input type="checkbox"/> 焼き <input type="checkbox"/> 消火 <input type="checkbox"/> 爆発 <input type="checkbox"/> その他		円	
		<input type="checkbox"/> 焼き <input type="checkbox"/> 消火 <input type="checkbox"/> 爆発 <input type="checkbox"/> その他		円	
※小計					円
※合計					円

※備 考
(消防署記入欄)

調査員 階級

氏名

注 1 この書類は消防法第 34 条第 1 項の規定により提出を求めるものです。

2 太線のなかの項目を記入してください。

3 ※欄は記入しないでください。

①届出者

火災損害届と同じ届出人の氏名を記載してください。

②品名

火災により損害を受けた物の名称を記入してください。

例:衣類、寝具、工具、書画、美術品、宝石類、現金、有価証券、製品、原料等

③数量

損害を受けた物の数量を記入してください。布団などで掛け布団や敷布団があるときは一式と記載してください。

④り災の別「焼き・消火・爆発・その他」

り災の別はあてはまる項目に☑してください。

焼き : 火災によって燃えたもの又は熱で変形したり壊れたもの。

消火 : 消火活動により水で濡れたもの、汚れたもの又は壊れたもの。

爆発 : 爆発現象の破壊作用により、壊れたり変形したもの。

その他: 煙によって汚れたものや、においがついてしまったもの。持ち出すとき、避難するときに壊れたもの、汚れたものなどの二次的に損害を受けたもの。

⑤経過年数

購入後の経過年数を記入してください。月数は切り捨て、1年未満のものは0年と記載してください。

⑥購入金額

購入金額は、1点であればその購入時の価格を、2点以上であればそれらの合計金額を記載してください。(おおよそでかまいません)